

ここが聞きたい  
これを言いたい

# 一般 質問

## 7議員が登壇

# 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。質問者、答弁者それぞれ30分の制限時間があります。

発言時間 答弁時間  
30分 30分  
出席議員数 15人

### P7 足立 初雄 議員

- 災害対応型総合体育館の建設を
- 豊かな森づくり条例の制定を

### P8 都築 一三 議員

- 彦左・産業まつりの見直しを
- 入会山を町民の自然公園に

### P9 伊澤 伸一 議員

- 防止も含めた空家条例の制定を
- 藤田乗合直行タクシーの課題は

### P10 都築 幸夫 議員

- 野場横落線の整備着手を
- 安全安心な自転車利用促進を

### P11 水野 千代子 議員

- GIGAスクール構想基本計画
- 通話録音装置の購入補助を

### P12 丸山 千代子 議員

- どの子ども豊かに暮らせる支援を
- 特別養護老人ホームの増設を

### P13 田境 毅 議員

- デマンド交通システムの活用を
- デジタル化にこだわった推進を
- 作業報酬下限額の定めを

議会だよりでは、質問と答弁を要約してお伝えします。  
詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、  
幸田町議会ホームページでも公開しています。  
また、議会の映像は YouTube で配信しています。

議事録



議会映像





あだち ほうお 議員  
足立 初雄

## 災害対応型総合体育館の建設を

### 将来に向けてまとめていきたい



本町は、災害に強い街を目指して努力しているが、なお、幾つかの問題点を問う。

**問** 消防職員は基準に達していないが、増員計画は。

**答** 消防長▼毎年2人ずつの採用を計画している。

**問** 消防署の女性消防職員の早期補充を。

**答** 令和8年度までに割合を5%に引き上げることを最優先に考えている。

**問** 消防団員のメリットは。

**答** 災害出動した場合の費用弁償、勤務年数に応じた退職報奨金、学生消防団員（1年以上）は、認証状又は認証証明書交付。商店などでの割引制度の幸田町消防団消防団員応援事業利用証交付。家族に対して消防団員家族慰労として5000円分の商品券を支給。

行政区によっては、消防団員として活動中の期間は、区のお役が免除されている。

**問** 女性消防団員の受け入れ態勢の整備を。

**答** 計画的に考慮して効率的、効果的な加入などが促進できるように検討する。

**問** 自主防災会組織における避難所運営組織結成の指導を。

**答** 総務部長▼次年度から地区防災訓練を機に、可能な限り周知徹底していきたい。

**問** 消火栓の充足率は十分ではない。農業用水が利用できる施設の整備を。

**答** 消防長▼農業用水利用を考慮して進めたいと考えている。

**問** 高所監視カメラの設置を。

**答** 消防本部の屋上に設置を検討したい。

**問** 災害対応型総合体育館の建設促進を。

**答** 町長▼プロジェクトチームを作って将来に向けてまとめていきたい。

豊かな森づくり条例の制定を

しっかりと研究していきたい

**問** 国の森林環境税に基づく森林環境譲与税で、町内の森の整備を行う考えは。

**答** 環境経済部長▼様々な工夫や発想をさらに有効に活用したい。

**問** 森の管理の必要性を疑問視する人が増えていると思えるが、町内の森の管理の現状は。

**答** 森の多面的機能を確保していく制度として、豊かな森づくりに関する条例の制定を。

**答** 本年度より、あいち森と緑づくり森林整備事業にて間伐などを進めている。

**問** 町独自の観点から森の管理に関する条例を制定する考えは。

**答** 将来に向けた方針や方向性を検討して、条例化を研究していきたい。

**問** 町長▼川、森、全てを総合的に含めた形で豊かな森づくり条例の制定をしっかりと研究していきたい。



避難所の設営訓練（大草区防災会）